

令和5年度公立学校教職員定期人事異動の概況

学校人事課

1 人事異動の基本的な方針

- (1) 全県的視野に立った広域交流に努める。
- (2) 各学校の課題解決を図る人事異動に努める。
- (3) 特色ある学校づくりのための人事配置に努める。
- (4) 男女バランス、年齢等の職員構成について考慮する。
- (5) へき地校への異動促進を図る。

2 定期人事異動の概況

(校種別内訳)

(単位：人、%)

校種	職員数	異動者数	異動率	前年度異動率
小学校	5,782	1,489	25.8	27.1
中学校	3,024	857	28.3	27.0
高等学校	3,581	770	21.5	19.2
特別支援学校	1,444	257	17.8	19.9
合計	13,831	3,373	24.4	24.2

- (1) 定期人事異動は原則5年としており、公立学校本務教職員数13,831人中、3,373人が異動し、異動率は24.4%（前年度24.2%）となっている。
- (2) 退職者数は、小学校が195人、中学校が131人、高等学校が139人、特別支援学校が64人で合計529人である。（前年度は475人）
- (3) 管理職への昇任は、校長97人（女性14人）、教頭98人（女性22人）、合計195人（女性36人）である。
- (4) 県立学校事務長への任用は、6人（女性2人）である。

【参考】管理職への女性の任用状況等（昇任） ※（ ）は女性の内数(人)

	昇任			現任者	女性比率		全国との比較		
	校長	教頭	合計		R5	前年度		県(R5)	全国(R4)
小学校	51(12)	47(15)	98(27)	487(146)	30.0%	22.8%	校長	23.9%	19.3%
中学校	22(0)	37(4)	59(4)	246(50)	20.3%	17.9%	教頭	25.3%	25.0%
高等学校	18(1)	10(2)	28(3)	160(25)	15.6%	12.5%			
特別支援	6(1)	4(1)	10(2)	48(11)	22.9%	21.3%			
計	97(14)	98(22)	195(36)	941(232)	24.7%	19.3%			